

平成19年に始まった、北区・世田谷区でお互いの区
の古民家を見学しあう合同企画の取り組みは、平成21年
に足立区、板橋区、江戸川区、江東区、杉並区、目黒区
の6区とともに「東京8区文化財古民家めぐり」として共催
事業を開催することとなり、そして平成22年には新たに
公開が始まった練馬区を加えて「東京9区文化財古民家
めぐり」へと広がっていきました。

本展示でご紹介している古民家は、それぞれの区に
おいて現地保存または移築保存している文化財建造
物です。各区では、建物の見学や、生活道具の展示、
年中行事の再現などを行っています。さらに、秋の
東京文化財ウィーク期間中には、「東京9区古民家
めぐり」を開催し、古民家紹介展示や古民家解説会
などを行っています。

また、私たち9区では、文化財建造物の保存・活用
の一環として、各古民家の運営や管理方法等を共有す
るための情報シートを作成し、蓄積された情報をもとに
維持・管理の改善に努めています。さらに、9区以外の
文化財古民家を保存・公開している自治体との情報
共有を図るために、「意見交換会」も開催してきました。

これからも、多くの方に古民家を訪れていただき、
古民家のたたずまいや民俗行事等を通じて、その
地域の歴史や文化を伝えてまいります。

「東京9区文化財古民家めぐり」の活動について